

議会だより

だれがいちばん上手かな！
(すみよし保育園)



光風園の民営化を否決(12月定例会)	2
臨時議会を開催	4
皆さんからの請願・陳情	5
11人が町政を問う	6
委員会の活動報告	17

化3議案を否決!

12月定例会は、12月9日から15日までの7日間の会期で開催されました。

本定例会には、川俣光風園の民営化のための「福島地方広域行政事務組合の解散について」ほか2議案が提案されましたが、本会議において総務文教常任委員会に付託すべきとの動議が提出されました。

総務文教常任委員会における審議結果は可決すべきとの報告でしたが、本会議において3議案とも賛成少数で否決されました。

否決された3議案

●福島地方広域行政事務組合規約の変更について

●福島地方広域行政事務組合の解散について

●福島地方広域行政事務組合の解散に伴う財産処分について

質問

福島地方広域行政事務組合が解散し川俣光風園が民営化された場合、民営化後の施設の改修費用などは、立地町である川俣町が全て負担することになるのか。

(新関善三議員)

答

立地町に負担を求めないと協定書に明記して

質問

町の意思決定機関である議会が提出した意見書の重みについて、どのように考えているのか。

(菅野清一議員)

答

議会が提出した意見

質問

広域連携は今後も必要だと言いつながら解散し、その後の不安解消のために町長も入る連絡調整機関を設けるといふことだが、そんなことで不安が解消されるのか。議会のチェックが無いような組織ではだめだと思うがどうか。

(企画財政課長)

答

この間、2年間に渡り広域行政の議会も含めて幾度となく議論を重ねてきた結果、解散を決定するに至ったものです。

(古川町長)

質問

否決した場合のデメリットは。

(昆久美子議員)

答

解散に向け、既にかなりの事が進んでいます。

(企画財政課長)

質問

組合の解散が否決され、光風園が民営化されなかった場合、施設の改修はどうなるのか。

(菅野意美子議員)

答

修繕が必要な箇所はしっかりと対応します。

(企画財政課長)

質問

光風園を民営化して経営が破綻しても、協定書に立地町には負担を求めないところから大丈夫だと言うが、70数名の町民が入所しているのに、本当にそんなことが通ると考えているのか。

(高橋道弘議員)

○川俣光風園の経緯

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 昭和27年 3月 | 川俣町字西戸ノ内地内に川俣町立光風園を開園
(初代園長は川俣町長) |
| 昭和38年 8月 | 川俣光風園に改称 |
| 昭和50年 4月 | 福島地方広域市町村圏養護老人ホーム組合に移管 |
| 昭和53年 9月 | 現在地に移転改築(川俣町字上桜地内) |
| 平成11年 4月 | 福島地方広域行政事務組合に移管 |

○福島地方広域行政事務組合における協議経過

- | | |
|----------|-------------|
| 平成21年 9月 | 正副管理者会 |
| 平成22年 2月 | 正副管理者会 |
| 平成22年 3月 | 正副管理者会・組合議会 |
| 平成22年 9月 | 正副管理者会・組合議会 |
| 平成22年11月 | 正副管理者会・組合議会 |
| 平成22年12月 | 正副管理者会 |

川俣光風園の民営

川俣光風園の運営移譲に関する意見書

川俣光風園は、川俣町老人福祉の核として昭和27年に町立光風園として開園し、行政の広域化を踏まえ昭和50年に福島地方広域市町村圏養護老人ホーム組合に移管され、昭和53年に現在地に移転改築された。

川俣光風園は、半世紀以上にわたり、県北地域への高齢者福祉の中核施設として今日まで多くの高齢者への養護サービスを行ってきた。

今日の高齢者を取り巻く環境は、核家族が進み低所得の高齢者や一人暮らしの高齢者が急増しており、介護保険制度の普及に関わらず、ますます川俣光風園のような養護サービスの重要性が指摘されている。

このような中、福島地方広域行政事務組合は、本年2月、2市3町の正・副管理者会で広域行政事務組合を解散し、川俣光風園の運営を社会福祉法人に移譲することを決定した。

しかしながら、現在の川俣光風園の施設は老朽化し、現代社会のニーズに対応できない施設となっている。

よって本町議会は、入所者の不安を解消し将来にわたり安定した養護サービスを確保するためにも、施設改築後に運営移譲されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年11月26日

福島地方広域行政事務組合管理者 瀬戸孝則 様

福島県伊達郡川俣町議会

※【改築】建物の全部又は一部を取り壊し、新しくつくり直すこと。建て直すこと。

○議会での対応

平成22年9月

9月定例会に川俣光風園の民営化に関する請願2件が提案され、それぞれ所管委員会で審査した結果、本会議において委員長報告のとおり可決。

平成22年11月

川俣光風園について改築してから民営化すべきとの意見書を全会一致で可決し、広域行政事務組合管理者あて送付（第7回川俣町議会臨時会）

採決の結果、賛成少数で否決しました。

《採決》

（黒沢敏雄議員）

●建て直すのは理想だが、町内に建て直されるとは限らない。光風園には多くの町民も勤めているし、働く場を守るためにも賛成する。

（昆久美子議員）

●老人福祉を取り巻く環境や国の政策の変化などもあり、止むを得ないと思うので賛成する。

（高橋真一郎議員）

●一連の説明も受けているし、私は納得できるので賛成する。

賛成

賛成した議員

高橋真一郎

斎藤博美

昆久美子

菅野意美子

黒沢敏雄

五十嵐謙吉

高野善兵衛

以上7人

反対した議員

高橋道弘

嶋利光

高橋道弘

菅野清一

新関善三

三浦浩一

石河清

遠藤宗弘

以上8人

答.....もしそのような事態が生じた場合は、町としてしっかりと対応いたします。（古川町長）

質問.....光風園を建て替えるために出資金を活用しようということは考えなかったのか。（遠藤宗弘議員）

答.....会計処理上、出資金を大規模改築に充当することは出来ないもので、一度構成市町に返し、23年

度の当初予算に改めて改築費用を予算計上することになります。（企画財政課長）

質問.....出資金を使って光風園を改築しようという提案をしたことはあるのか。（高橋道弘議員）

答.....そのような議論も重ねてきました。（古川町長）

討論

反対

●光風園を改築すべきとの意見書を全会一致で可決しており、それらがなされていない現段階では時期尚早であるので反対する。（新関善三議員）

●今後ますます光風園のような施設が必要になるはずであり、町民の暮らしや福祉を守る立場から反対する。（石河清議員）

一般会計補正予算提案ミス

閉会が大幅に遅れる

予算審議の結果、すみよし保育園の臨時職員に係る予算が提案されましたが、委託料として支出すべきものであることがわかり、当局からの訂正の申し入れを許可し、可決しました。

予算の補正

●一般会計補正予算

質問

すみよし保育園の事務をいくらすムーズに引き継ぐためとはいえ、社会福祉協議会で働くべき人を事前に町が臨時職員として雇用するというのは、一体どのような根拠があつて可能なのか。

(高橋道弘議員)

答

教育委員会としては、社会福祉協議会も全く経験が無い中で、やはり教育委員会が主体となつて引き継ぎを行うべきだと判断しました。

(神田教育長)

質問

引き継ぎのために臨時職員を雇用する件は、社会福祉協議会に必要額を委託料として支払うのが本来のやり方ではないか。

(遠藤宗弘議員)

答

会計処理上、まずいと思います。今後はしっかり精査して対応していきます。

(古川町長)

質問

地方財政法上問題ないのか。

(菅野清一議員)

答

地方財政法の関係については、調べてから答弁します。

(企画財政課長)

平成22年

第7回臨時会

昨年11月26日に臨時議会が開催され、議員や町長等の特別職、及び職員の給与等の引き下げ、補正予算、意見書等について可決しました。

(意見書については前ページを参照)

第1回臨時会

1月20日に臨時議会が開催され、国が平成22年度の補正予算で創設した「緊急総合経済対策」関連の予算について提案があり、審議の結果、全会一致で可決しました。

一般会計補正予算

〈主な事業〉

●農業用排水路整備(3箇所) 868万円

●プレミアム付商品券発行に対する補助 200万円

●町道の維持補修(7路線) 373.8万円

●おじまふるさと交流館の空調設備工事 136.8万円

●図書購入等(保育園、幼稚園、小・中学校、中央公民館、地区公民館) 134.0万円

質問

なぜおじまふるさとと交流館の風呂に循環方式を採用しなかったのか。

循環方式であれば追い焚きも出来るし、燃料費も抑えられたはず。検討しなかったのか。

(黒沢敏雄議員)

答

業者との打ち合わせの結果、毎日使用しないのであれば直接方式が良いとのことから、そのようにしたものです。

(神田教育長)

質問

おじまふるさと交流館にエアコンを17台設置することだが、消費電力の面での検討はしたのか。

(新関善三議員)

答

これから機種を選定する中で、そのような点にも十分配慮して進めていきたいと考えます。

(生涯学習課長)

質問

エアコンのランニングコスト(電気料)はどの程度を見込んでいるのか。

(高橋道弘議員)

答

1日8時間、21日間稼動した場合の電気料は、約月15万円程度になると

考えています。

(生涯学習課長)

質問

昨今読書離れが言われているが、本町の中学生の読書の状況は。

(昆久美子議員)

答

昨年11月に調査した結果、1人当り1ヶ月間で3・1冊の本を読んでいるとの結果が出ています。

質問

かなりの金額の図書を購入することになるが、町内から購入する考えはあるのか。

(遠藤宗弘議員)

答

町内の業者から購入する予定です。

(こども教育課長・生涯学習課長)

皆さんからの請願・陳情

12月定例会に提出された請願・陳情は全部で11件で、所管委員会では審査した結果、すべて本会議で採択しました。

産業建設常任委員会

請願 2件

●鶴沢字堂ノ窪地内の排水路の整備に関する請願書

請願者

川俣町大字鶴沢字大原43-2

斎藤 喜好 外14名

紹介議員

新関 善三 高橋 道弘

●TPPの参加に対する請願書

請願者

福島市大森字日ノ下4-1

福島県北農民連 大橋 芳啓

紹介議員

遠藤 宗弘 石河 清
斎藤 博美 高橋真一郎
菅野 清一

陳情 2件

●町道後田本町線整備についての陳情書

陳情者

川俣町字後田3-2

深堀 繁徳 外26名

●TPP交渉参加反対に関する陳情書

陳情者

福島市北矢野目字原田東1-1
新小くしま農業協同組合
代表理事組合長 吾妻 雄二

厚生常任委員会

請願 5件

●大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める請願書

請願者

福島市五月町2-5

福島県医療労働組合連合会

執行委員長 斎藤 富春

紹介議員

遠藤 宗弘 石河 清
高橋真一郎 菅野 清一

●後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める請願書

請願者

川俣町大字秋山字大鹿24

全日本年金者組合達南支部

支部長代行 斎藤 憲雄

紹介議員

遠藤 宗弘 石河 清
高橋真一郎

●高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求める意見書の採択を求める請願書

請願者

川俣町大字秋山字大鹿24

全日本年金者組合達南支部

支部長代行 斎藤 憲雄

紹介議員

遠藤 宗弘 石河 清
高橋真一郎

●最低保障年金制度の制定を求める意見書の採択を求める請願書

請願者

川俣町大字秋山字大鹿24

全日本年金者組合達南支部

支部長代行 斎藤 憲雄

紹介議員

遠藤 宗弘 石河 清
高橋真一郎

●旧産業廃棄物処分場安定化対策の意見書提出を求める請願書

請願者

川俣町山木屋字東ノ沢山55

山木屋地区自治会長 大内 秀一

紹介議員 菅野 清一

陳情 2件

●肺炎球菌ワクチンの公費助成に関する陳情書

陳情者

福島市御山中屋敷96

福島県保険医協会

理事長 酒井 学

●患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書採択に関する陳情書

陳情者

福島市御山中屋敷96

福島県保険医協会

理事長 酒井 学